

= 公園の植物 =
タンポポ (キク科 タンポポ属)

春といえばタンポポ。生命力の強い多年草で、街中ではコンクリートの裂目からも生えることがある。根が長く 50cm から 100cm に及ぶものもある。茎は非常に短く葉が地面に水平にひろがる（ロゼット状）。舌状花と呼ばれる小さな花が集まって頭花を形成している合弁花冠である。頭花はやがて白い冠毛に発達し、風により種子を飛散させる。子どもの頃白い冠毛にカ一杯息を吹きかけ、全ての種子が一斉に飛んでいくとなんだかとても充実感を覚えたものだ。花言葉は「真心の愛」「神のお告げ」「思わせぶり」など。

